

熊本市都市政策研究所研究員(博士研究員)募集要項(2026.1月採用)

1 業務内容

(1) 調査研究業務

調査研究業務では、経済政策、都市政策、交通政策など、本市が直面する政策課題のうち、指定された分野に関するデータ分析を行います。

当研究所では、データ分析等による EBPM(証拠に基づく政策立案)の推進を通じて、政策形成および課題解決への貢献を目指しており、現在は、熊本市の地域の将来予測や、統計的手法を用いた実証的な調査分析に取り組んでいます。そのため、経済学や都市工学などの分野において、以下のような知識・スキルを有する方を歓迎します。

- ・統計的分析手法(回帰分析、因子分析、時系列解析など)の理解と活用経験
- ・シミュレーションモデル(都市構造、交通需要、人口動態等)の構築・活用経験
- ・社会調査(アンケート設計等)の実施経験

(2) 情報収集・発信に関する業務

(市政の課題解決を前提とした学術的な情報の収集、研究成果を文章化し市役所内外へ発信)

(3) 人材育成に関する業務

(講演会の開催に係る運営補助、市役所職員を対象とした研修の講師、職員研究員の調査研究に関する助言等)

(4) その他所属長が必要と認める業務

2 勤務条件等

(1) 身分

地方公務員法第 22 条の 2 第 1 項の会計年度任用職員

(2) 雇用期間

令和 8 年(2026 年)1 月 1 日~3 月 31 日

※勤務実績等により再任する場合があります、ただし初回任用から 4 年を限度とします

(3) 勤務日

原則、毎週月曜日から金曜日までの週 5 日間(土・日・祝日を除く)

※但し、勤務状況に応じて、土曜日・日曜日・祝日に勤務をする場合があります。

(4) 勤務時間

午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分までのうち所属長が定める 5 時間 45 分

※1 日の勤務時間が 5 時間 45 分を超えた場合、7 時間 45 分を超えるまでの勤務時間は同月内の別の日の勤務時間に振り替えることができます。

(5) 勤務場所

熊本市都市政策研究所(熊本市中央区花畑町 9-24 住友生命熊本ビル 5 階)

(6) 休暇

年次有給休暇あり(雇用期間に応じて付与)

(7) 報酬等

月額 228,000 円(条例や要綱の改定に伴い変更する場合があります。)

- ・社会保険、厚生年金、雇用保険あり
- ・要件を満たす場合は期末手当及び勤勉手当支給あり
- ・熊本市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例に基づき通勤費用相当額の支給あり(道のり距離 2km 未満又は徒歩通勤者は支給なし)

3 募集人員

若干名

4 応募資格(次の全てを満たすこと)

- ・雇用開始日から着任できる方
- ・意欲を持って業務に取り組める方
- ・博士号を取得している方
- ・地方公務員法第 16 条各号(欠格条項)のいずれにも該当しない方

5 応募方法

(1) 受付期間

令和 7 年(2025 年)10 月 29 日(水)~11 月 13 日(木)【必着】

(2) 提出書類

次の書類を提出先まで持参又は特定記録郵便にて提出すること

① 履歴書(写真貼付)

※必ず昼間に連絡の取れる電話番号(携帯電話番号・メールアドレスなど)を記入すること

② 学位取得証明書

③ 研究業績報告書(様式 1)

※職務経験やこれまでの研究業績等について記入すること

※研究論文等を学会誌等で報告したことがある場合は、その写しを添付すること

- ④ 「熊本市都市政策研究所において、どのようなデータ分析に取り組みたいか」
※形式は、A4 サイズ、横書き、2,000 字以内（日本語）、文末に文字数を記入してください。手書きは不要です。
・ご自身の専門分野、知識・スキル、これまでの経験を踏まえ、都市政策・経済政策・交通政策における分析テーマや手法について記述してください。
・将来予測やシミュレーションモデルの構築、統計的手法を用いた分析など、EBPM（証拠に基づく政策立案）に資する内容の記載を歓迎します。
・熊本市の地域特性や政策課題への理解を踏まえた実現可能性のある提案を期待します。

(3) 提出先

〒860-0806 熊本市中央区花畑町 9-24 住友生命熊本ビル 5 階 熊本市都市政策研究所
※持参の場合は、午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土日祝日を除く）

6 選考方法

書類審査及び面接により選考
※面接は令和 7 年（2025 年）11 月中下旬に熊本市内での実施を予定しています
※面接の日時・場所については、別途連絡します
※面接終了後速やかに内定者に連絡します

7 研究員の活動状況等

(1) 主な活動実績

（調査分析プロジェクト）

- ・熊本市中心市街地活性化政策の効果推計
- ・IC カードデータを用いたコロナ禍の路線バス利用の影響分析
- ・熊本市における若い世代の食生活改善にむけた施策についての考察
- ・IC カードデータを用いた路線バス利用行動に関する研究
- ・ナッジ理論を活用した若い世代の野菜摂取行動の変化分析
- ・計量テキスト分析を用いた災害時における自治体産業保健対応マニュアル案の構築
- ・若い世代の野菜摂取を促進する取組に関する一考察-学生が主体となった情報発信を事例に-
- ・交通系 IC カードデータを用いた路線バス利用者数の予測モデル

（グループによる刊行物編纂等）

- ・熊本都市形成史図集
- ・熊本都市形成史図集-戦後編-
- ・熊本明治震災日記の現代語訳
- ・平成 28 年熊本地震熊本市震災記録誌の編纂
- ・熊本都市計画史図集
- ・データで考える熊本市の都市政策 2023

8 その他

詳細については、下記のホームページに掲載しています。

(1) 募集の詳細について

- ・熊本市ホームページ
<https://www.city.kumamoto.jp/kiji00346750/index.html>
- ・研究人材データベース JREC-IN
<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>

問い合わせ先
熊本市都市政策研究所
電話 : 096-328-2784
メール: toshiseisakukenkusho@city.kumamoto.lg.jp